

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	フィブリン干渉による見かけ上の遊離サイロキシン濃度上昇の実態調査
研究責任者	内分泌内科 柏原裕美子
研究実施体制	院内単施設研究
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2030 年 3 月 31 日
対象者	2010 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までの間に、当院で FT4 を含む甲状腺機能検査を受けられた患者さん
研究の意義・目的	血液検査において、血液中に残存する微量のフィブリンが検査値に影響を及ぼすことがあります。本研究は、FT4 検査における測定干渉の実態を明らかにし、検査結果の適切な解釈および医療の質の向上につなげることを目的としています。
研究の方法	通常診療の過程で取得された以下の情報を利用します。 - 年齢、性別、身長、体重 - 既往歴、合併症、服薬状況 - 甲状腺ホルモン検査 (FT4) などの検査結果 また、診療後に廃棄予定となる残余検体 (廃棄血) が保存されている場合には、これを用いて追加の検査を行うことがあります。本研究のために新たに採血を行うことはありません。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 内分泌内科 (氏名) 柏原裕美子 TEL: 053-474-2222 (代表) 内分泌内科外来 9:00～17:00 平日